

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	柔道整復師学科		科 目 区 分	その他	授業の方法	講義
科 目 名	柔道整復臨床医学Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時限	後期	教室名	第2校舎202
担 当 教 員	阿部 正喜	実務経験と その関連資格	昭和44年 医師免許取得 大阪大学微生物病研究所など研究機関の勤務を経て 昭和55年より 勤務医、昭和61年 新明会 阿部クリニック開院 現在に至る			
《授業科目における学習内容》						
柔道整復師が臨床現場で必要となる臨床医学のうち、診断学の知識を基に、臓器別に主要な疾患に関する知識の修得を目標とする。						
《成績評価の方法と基準》						
楽器松に行く筆記試験により評価:60% 出席なども評価に加味される						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
教科書:一般臨床医学改訂3版 奈良信雄他 医歯薬出版						
《授業外における学習方法》						
次回授業前に授業内容を確認し関連する生理学・病理学的知識を科目横断的に確認・予習しておく事						
《履修に当たっての留意点》						
講義内容に関する生理学、病理学等の基礎医学知識を確認しておく事						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	主要な疾患:呼吸器疾患の理解	教科書:一般臨床医学	基礎医学教科の知識 確認 ・予習	
		各コマにおける授業予定	呼吸器疾患、総論、インフルエンザ、急性気管支炎、肺炎、肺結核について			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	主要な疾患:呼吸器疾患の理解	教科書:一般臨床医学	基礎医学教科の知識 確認 ・予習	
		各コマにおける授業予定	慢性気管支炎、気管支喘息、慢性閉塞性肺疾患、肺癌、肺塞栓症、気胸について			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	主要な疾患:循環器疾患について	教科書:一般臨床医学	基礎医学教科の知識 確認 ・予習	
		各コマにおける授業予定	循環器疾患総論、心不全、虚血性心疾患、心臓弁膜症、先天性心疾患について			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	主要な疾患:循環器疾患の理解	教科書:一般臨床医学	基礎医学教科の知識 確認 ・予習	
		各コマにおける授業予定	高血圧症、大動脈疾患、末梢動脈疾患、静脈疾患、不整脈について			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	主要な疾患:消化器疾患の理解	教科書:一般臨床医学	基礎医学教科の知識 確認 ・予習	
		各コマにおける授業予定	消化器疾患総論 消化管(食道、胃、小腸、結腸)疾患について			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	主要な疾患:消化器疾患の理解	教科書:一般臨床医学	・基礎医学教科の知識確認 ・予習
		各コマにおける授業予定	肝・胆・膵疾患、腹膜疾患について		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	主要な疾患:代謝疾患の理解	教科書:一般臨床医学	・基礎医学教科の知識確認 ・予習
		各コマにおける授業予定	代謝疾患総論・糖尿病について		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	主要な疾患:代謝疾患の理解	教科書:一般臨床医学	・基礎医学教科の知識確認 ・予習
		各コマにおける授業予定	脂質異常症、肥満症 メタボリックシンドローム 高尿酸血症、通風について		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	主要な疾患:内分泌疾患の理解	教科書:一般臨床医学	・基礎医学教科の知識確認 ・予習
		各コマにおける授業予定	内分泌疾患総論、間脳疾患、下垂体疾患、甲状腺疾患、性腺疾患 副甲状腺疾患、副腎皮質疾患、褐色細胞腫について		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	主要な疾患:血液、造血器疾患の理解	教科書:一般臨床医学	・基礎医学教科の知識確認 ・予習
		各コマにおける授業予定	血液疾患総論:赤血球疾患、白血球系疾患、リンパ系疾患、出血傾向、血漿蛋白異常症について		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	主要な疾患:腎尿路系疾患の理解	教科書:一般臨床医学	・基礎医学教科の知識確認 ・予習
		各コマにおける授業予定	腎疾患総論:腎不全、糸球体疾患、間質疾患、尿路感染症、遺伝性腎疾患、全身疾患に伴う腎疾患、泌尿器科的疾患について		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	主要な疾患:神経疾患の理解	教科書:一般臨床医学	・基礎医学教科の知識確認 ・予習
		各コマにおける授業予定	神経疾患総論:脳血管障害、腫瘍、感染症、機能性疾患、神経変性疾患、炎症性疾患、神経免疫性疾患、筋疾患について		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	主要な疾患:感染症の理解	教科書:一般臨床医学	・基礎医学教科の知識確認 ・予習
		各コマにおける授業予定	環先生疾患総論、呼吸器、尿器、腸管、中枢神経、皮膚、性行為、整形外科領域の感染症について		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	主要な疾患:リウマチ、膠原病疾患の理解	教科書:一般臨床医学、確認問題プリント	・基礎医学教科の知識確認 ・予習
		各コマにおける授業予定	リウマチ性疾患総論、関節リウマチ、全身性エリテマトーデス、強皮症、多発性筋炎、シェーグレン、ベーチェット他、アレルギー(アナフィラキシー)について		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	後期講義内容の理解度の確認		
		各コマにおける授業予定	筆記試験による理解度の測定確認		